

令和7年度 学生と学部長・専攻長との懇談会 事前アンケート回答

【学生用】

目 次

1. 授業・実習	1	～	2
2. 前期授業	3	～	4
3. 授業以外の大学生活	5	～	7
4. カリキュラム	8		
5. 施設設備	9		
6. 教員との交流	10	～	11
7. 今後の進路	12		
8. 進学へのイメージや心配事	13	～	14
9. その他	15		

令和7年度 学生と学部長・専攻長との懇談会 事前アンケート

 本学部以外からの回答

項目	No	学年	所属コース	1. 本学部の授業・実習等について、ご意見・ご要望があれば記入してください。また、可能であれば、ご意見・ご要望に対する改善策を提示してください。	学部回答
改修工事	1	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	改修工事期間の授業料の補填。	(学部長) 化学・生物棟の改修工事では、ご不便およびご迷惑をお掛けしており、申し訳ありません。
授業改善 要望	2	学部2年	(学部生)生物生産システムコース	授業態度への取り締まりを厳しくしてほしい。	(教務委員長) 教員間で、情報を共有し、全員が講義に集中できるよう配慮します。
	3	学部3年	(学部生)食料科学コース	数学の授業が一つもないのはつまらなかった。	(教務委員長) 卒業の単位にはなりませんが、放送大学や他学部の授業科目を履修することができますので、教務委員に事前に確認するようにしてください。
	4	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	2年後期と3年前期に行われる、食料科学コースの実習を5・6、7・8講のみでなく、9・10講まで伸ばすべきだと思う。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
	5	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	シラバスに書いてある内容をできるだけ守っていただきたい。	(教務委員長) シラバスが変更ある場合は学生への説明を必要としています。担当の教員や、教務委員に確認するようにしてください。
	6	博士前期課程2年	(大学院生)生物生産科学コース	授業評価アンケートを書けという割には、データサイエンスや科学技術論といった必修である他学部の講義のアンケート結果を生物資源学専攻の学生が見ることが出来ないのは如何なものか。 そもそも「(大学院)R6授業評価アンケート集計結果【学生向け】」でフィードバックが一切なされていない時点で、授業評価アンケートを書かせる意味がないと思考する。	(教務委員長) システムでは、履修生にアンケート結果が公開される設定としております。アンケートの公開期間は前期9月末、後期2月末までとしております。閲覧ができないなど、不具合がありましたらその都度学務係へお知らせください。
授業内容 への質問	7	学部2年	(学部生)応用生命コース	授業内容が難しく教科書を見ても理解できないところがあったため授業中に詳しい解説をしていただきたいです。	(教務委員長) 授業内容で分からないことがある場合は、オフィスアワーを活用して質問をしてください。
	8	学部3年	(学部生)食料科学コース	実習の際にもっと課題の解説などをしてほしい	
早期履修 制度の要 望	9	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	大学院の授業を学部の4年生で早期履修をできる制度を作してほしい。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。今後の改善の参考とさせていただきます。 大学院博士前期課程生物資源学専攻では、早期修了の制度を設けています。 大学院の履修の手引きに「徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程において優れた研究業績を上げた者の早期修了に関する要項」をご確認いただき、指導教員にご相談ください。
	10	学部3年	(学部生)生物生産システムコース	大学院の早期履修超したい。	

項目	No	学年	所属コース	1. 本学部の授業・実習等について、ご意見・ご要望があれば記入してください。また、可能であれば、ご意見・ご要望に対する改善策を提示してください。	学部回答
その他	11	学部1年		どの授業もわかりやすく、楽しく授業を受けていました。パワボ等があらかじめ配布されていると授業前に軽く予習とまではいきませんが、概要を掴めるので良かったです。	ご意見をありがとうございます。
	12	学部1年		ベアやグループワークのある授業は、新しい友達ができたりして楽しかった。しかし、話を聞くだけの授業は自身の興味の有無で取り組む態度が変わった。	
	13	学部1年		これからの学びにも意欲が湧くような授業で満足しています。	
	14	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	充実していました。	
	15	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	生徒が理解しやすい講義であり、生徒が疑問や質問のしやすい環境でとても良いと思う。	
	16	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	M2Iになって授業が少なくなり、卒業研究に没頭できた所が助かりました。	

項目	No	学年	所属コース	2. この前期に実施された授業について、率直なご意見・ご要望を記入してください。	学部回答
授業内容	1	学部1年		地域・生物資源経済学の授業は内容は勉強になるけど、試験はいらないと思いました。 また、情報科学入門の時間をもう少し早めていただきたいと思います。	(教務委員長) ・試験については、各教員の判断に委ねられておりますので、ご意見があれば授業評価アンケートの自由記述で書いていただけると助かります。
	2	学部1年		情報の授業が5限にあり、5限までの空きコマが多かったので5限にあるのが嫌でした。	・時間割については、教養教育や各学部の授業との兼ね合いにより調整しているものとなり、また、担当教員も複数の授業を持っており、現状、変更は難しいです。ご理解いただければと思います。
	3	学部1年		高校の時と比べ、周りの学生同士での話し合いが少なくなったと感じました。内容的にしょうがない部分もあるとは思いますが、先生のお話を聞きつつ、それに対して学生同士で話し合いをしたりできたら嬉しいです。	(教務委員長) 残念ながら授業の内容によっては、グループワークを行にくいものもあります。もし、特定の授業でグループワークをした方が有効ということであれば、授業評価アンケートの自由記述で書いていただけると助かります。
	4	学部1年		地域生物資源産業学論はテストよりも毎回のレポートなどを評価にした方が良かったと感じた。講義での内容はとても重要であるが、テストという限られた時間の中で意見を書くよりレポートで時間をかけて書いた方が良かったのかもしれないと感じた。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。授業での疑問があれば、直接教員へ確認ください。また、特定の授業でご意見があれば授業評価アンケートの自由記述で書いていただけると助かります。
	5	学部2年	(学部生)食料科学コース	前期の講義で、自習があまりにも多い講義があった。それ以外の講義は全体を通して良かったと感じている。	
	6	学部2年	(学部生)食料科学コース	授業で使う教科書・参考書がその授業においてどの程度使用するのかはつきり知りたいです。	
	7	学部2年	(学部生)食料科学コース	テスト内容と授業内容を一致させてほしい。	
	8	学部3年	(学部生)食料科学コース	授業ごとに内容が被っているところが多々あった	(教務委員長) 重要な内容は、理解度を深めるため、重複してもかまわないと思いますが、過度の重複はなくさないといけません。ただし、一見同じ内容でも、科目が異なると、異なる見方で講義が行われることもありますので、ご了承ください。
シラバスの変更	9	学部1年		「地域・生物資源経済学Ⅰ」で途中から評価基準が変わったのが腑に落ちなかった。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。学期途中でのシラバスの変更については大変ご迷惑をおかけしました。今後、途中変更のないよう教務委員で確認していきます。

項目	No	学年	所属コース	2. この前期に実施された授業について、率直なご意見・ご要望を記入してください。	学部回答
その他	10	学部1年		生物資源産業学概論で様々な先生方の研究の話を聞くことができ、興味深く感じた。	ご意見をありがとうございます。
	11	学部1年		充実した授業だったと思う。	
	12	学部1年		比較的楽しかった。後期の授業への期待が膨らんでいる。	
	13	学部1年		慣れない環境で不安もあったが、授業は興味を持って取り組めた。	
	14	学部1年		内容が理解しやすく、新しい発見もありさらに興味が湧く授業だった。	
	15	学部1年		特段悪いところはありませんでした。	
	16	学部1年		とても勉強になりました。	
	17	学部1年		わかりやすく良かった。	
	18	学部2年	(学部生)食料科学コース	一年次に比べて課題が増え、試験も難しかったがためになった。	
	19	学部2年	(学部生)応用生命コース	授業に熱心な先生が多く授業環境が良かったため、積極的な態度で講義や実習を受けることができた。	
	20	学部3年	(学部生)応用生命コース	全体的に専門的になってきた気がする。	
	21	学部3年	(学部生)生物生産システムコース	学部4年なので、ゼミ以外特になし。 他の研究室との合同ゼミがあっても面白いかも、、、	
	22	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	充実していたと思います。	
	23	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	基本的に研究室で卒業研究についての準備などを行っていたが、研究のできる環境で自身のスキルアップができて環境に満足している。	
	24	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	データサイエンスが知識的な面でとても難しかったです。	
	25	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	オンラインやオンデマンドの講義が多く、大学院生としての実験やタスクが多い中でも授業に取り組みやすかった。	
	26	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	オンデマンド形式の授業が多く、研究に当てる時間配分がし易かった。	
	27	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	大学院で研究活動が忙しかったため、講義がオンデマンドだと助かったが、Zoomなどのリモートや対面である大変だった。	
	28	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	前科で授業を取っていないので特にありません。	

項目	No	学年	所属コース	3. 授業以外の大学生活で良かったこと、困ったこと、大変だったことがあれば記入してください。	学部回答
施設関係	1	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	研究室の人数と部屋の広さがあっておらず、後輩の座席が確保できていない。	(学部長) 本学部の専用スペースが不足している現在の状況は、ご不便およびご迷惑をお掛けしており、お詫びします。本学部の専用棟設置に向けては、今後も大学執行部に継続的に働きかけを行うのと同時に、常三島キャンパス地区に設置された施設整備に関する委員会を通して、地区内における本学部の専用スペースをしっかりと確保すべく取り組んで参ります。
	2	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	化学・生物棟が工事に入るための、居室や実験室の移動が大変です。実験に使うための機械が使えなくなり、さらに引っ越しもしなくてはいけない状態です。また、こちらの棟の人たちは学費を払って引っ越し作業をしているにもかかわらず、関係のない棟の人たちはサカイの引っ越しバイトに入ってお金を稼いでいるという話を聞いて、すごく不満に感じています。仕方がないことはわかっていますが、不平等だなど思います。また、研究室の中でも、真面目に学校に来る人が引っ越しの負担が大きく、バイトで早く帰ってしまう人などが得をしている点にも疑問を感じます。	(学部長) 化学・生物棟の改修工事では、ご不便およびご迷惑をお掛けしており、お詫びします
	3	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	改修工事による引っ越しが大変だった。	
教務関係	4	学部1年		年度始めの履修登録がとても大変でした。大学に入ってからすぐで履修登録がどのようなものかまいち分かっておらず少し手間取りました。オリエンテーションの説明に加え、新入生向けの履修登録の説明書のようなものがあれば嬉しいです。	(教務委員長) 具体的にどのあたりがわかりにくいのか教えてください。今後の参考にさせていただきます。
	5	学部1年		途中で成績の方法が変わった授業があって混乱した。	(教務委員長) 学期途中でのシラバスの変更については大変ご迷惑をおかけしました。
	6	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	学年が上がるにつれて授業が少なくなり、卒業研究に打ち込みやすくなり良かったと思います。ただ、研究と就職活動の両立が大変でした。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。
体育館	7	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	部活動について。体育館に冷房が無い為、酷暑の下、体への負担が大きかった。	(学生支援課) 夏場の体育館内が高温となるため、利用者の体調の安全面から、冷房設備導入が重要な対策であることは承知していますが、導入に係る経費やランニングコストに大変高額な費用が発生します。 館内全体の冷却にはなりません、ポータブルクーラーを2台購入していますので、ご相談いただければ体育館利用時に一時的に貸出を行うことも可能です。 また、課外活動経費を活用し、大型冷風機の購入について、検討したいと思います。 課外活動に充てられる経費にも限りがあるため、適切な経費配分による運営に努めているところですので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

項目	No	学年	所属コース	3. 授業以外の大学生活で良かったこと、困ったこと、大変だったことがあれば記入してください。	学部回答
生協		8 学部4年	(学部生) 応用生命コース	授業がない期間(8月や9月)には機械・化学・生物棟側の「えみり」や「クレア」が休業しているため、昼食が買いにくい。暑い中「キララ」まで行くには少し遠いと感じた。	(生協) ご不便をおかけして申し訳ありません。 長期休暇中の「クレア」「えみり」は、利用客数が減少し大きな赤字が発生します。赤字分は他の店舗を値上げするなどにより補わなければならないとなります。 また特に飲食業界は働き手の不足が深刻で、キララでさえ人員不足が常態化しています。 現状では、今すぐ年間を通した営業への転換は難しく、どうぞご理解をお願いいたします。 ただし今後、「cafeさんじょ」のベーカリーカフェへのリニューアルによる利用動向によって、「クレア」「えみり」についてもイートイン食堂や無人店舗化などの業態の変更等を含めた検討をおこないたいと考えています。 利用環境の改善に向けてみなさんにもご意見をいただきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。
図書館		9 学部4年	(学部生) 応用生命コース	食堂が混んでいて利用しづらかった。 図書館の節電対策が極端だと感じる。暑くても冷房がぜんぜんつかない。	(生協) いつも食堂をご利用いただきありがとうございます。 キララをはじめとする食堂は、昼休みに利用が集中し12:00～12:20頃の20分程度は長い行列ができています。 お並び頂ければ10～15分後にはお席に着けますが、お急ぎの方のご期待にはお応えできていないのが実情です。 施設・設備の限界もあり、混雑緩和のためにはご利用の皆様のご協力が欠かせません。 なおみなさまには、2または3コマ目が空きコマの方は、昼休み前半を避けて時差利用いただくようお願いしております。 また座れない状況は発生していませんが、相席や、大人数の場合は分かれてご利用をお願いする場合があります。 ゆっくり快適なお食事Timeをご提供したいところですが、昼休み前半だけは難しいため、どうかご理解とご協力をお願いいたします。 (図書情報課) 図書館では、大学の定める空調期間中(7月1日～9月15日、12月1日～3月15日)に冷暖房運転を行っております。今年は6月中旬から急な暑さの日が続くようになり、利用者の皆様には大変ご不便をおかけしており、申し訳ございません。 6月16日から一部の室等で、暑さ指数(WBGT値)や室温を参考にしながら、空調期間を前倒ししております。もし空調期間外の暑すぎる、寒すぎるといったご意見がありましたら、部屋の状況を確認いたしますので、カウンターまでお知らせください。
駐車場	10	学部2年	(学部生) 食料科学コース	家から大学までの距離が遠く、公共交通機関が頻繁に遅延するため、大学内に駐車できるようにしてほしい。	(学務係) 本学では身体障害者等特別な事情のあるものをのぞき、自動車通学は原則として禁止しております。ご理解いただければと思います。
	11	学部2年	(学部生) 食料科学コース	家と大学の距離が遠く、公共交通機関が少なくても良い時間帯が無い大変なので、大学内の駐車場を貸して欲しいです。	
その他	12	学部1年		ジムが使える点がよかった。	ご意見をありがとうございます。
	13	学部1年		自由な時間が多いということもあり、勉強以外にも遊びやバイトを楽しむことが出来た。友人と共に勉強を教えあったりもした。	
	14	学部1年		部活動が楽しかった	

項目	No	学年	所属コース	3. 授業以外の大学生活で良かったこと、困ったこと、大変だったことがあれば記入してください。	学部回答
	15	学部2年	(学部生)応用生命コース	コース配属を受けて今までかかわったことのない人とのつながりが増えた。	
	16	学部3年	(学部生)食料科学コース	就活	
	17	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	友人に恵まれてよかったのが良かったです。	
	18	博士前期課程2年	(大学院生)生物生産科学コース	成績以外の点で、学部が行った決定に対して学生が異議申立てを行える制度が整っていない。 法的義務が無くとも労働契約書くらい作れ。	

項目	No	学年	所属コース	4. 現在のカリキュラムについて、問題点・要望等がありましたら、記入してください。また、可能であれば、ご意見・ご要望に対する改善策を提示してください。	学部回答
改修	1	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	改修工事により十分に研究ができなかった。	(学部長) 化学・生物棟の改修工事では、ご不便およびご迷惑をお掛けしており、申し訳ありません。
提案等	2	学部1年		空きコマの時間が4時間程の時があったりと長く、自宅通学のため一旦帰る訳にも行かないため空きコマの間ずっと大学にいます。もう少し空きコマの時間を減らしていただけると助かります	(教務委員長) 時間割については、教養教育や各学部の授業との兼ね合いにより調整しているものとなり、また、担当教員も複数の授業を持っており、現状、変更は難しいです。ご理解いただければと思います。貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。
	3	学部3年	(学部生)応用生命コース	物理化学関連の授業を必修にした方がいい気がする。選択必修だと取らない人が結構いるので後々物理化学の知識を要するときに困ると思うので。 また、物理化学関連の授業内で演習問題を沢山出して欲しい。問題を解かず教員が一方向的に知識伝達する事が殆どなので、先生が言っていることは何となく解っても、いざテストで問題を解くとなると自力で出来ない。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。今後の改善の参考とさせていただきます。特定の授業の改善については、授業評価アンケートの自由記述で書いていただけると改善につながります。
	4	学部1年		生物を一切前期で触らなかったのが少し不安です。これからたくさん使おうと思いますが、受験から時間が空くと忘れてしまいそうです。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。今後の改善の参考とさせていただきます。
	5	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	集中講義の連絡等は早めに教えていただけると有難いです。	
	6	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	講義をオンデマンドにいただけると有難いです。	
	7	学部1年		第二外国語で、中国語を志望していたが、抽選で外れて履修できなかった。最終的にフランス語も定員オーバーで他の選択肢もなく、全く興味のないドイツ語を履修している。嫌々語学を学んでも、意味がないと思う。抽選とは違う形でどうにかしてほしい。	
早期履修	8	学部4年	(学部生)応用生命コース	理工学部のように、生物資源産業学部も大学院の授業を4年生のうちから早期履修できるようにしてほしい。	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。今後の改善の参考とさせていただきます。
その他	9	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	充実していました。	ご意見をありがとうございます。

項目	No	学年	所属コース	5. 生物資源産業学部施設・設備について、ご意見・ご要望があれば記入してください。また、可能であれば、ご意見・ご要望に対する改善策を提示してください。	学部回答
スペース	1	学部2年	(学部生)応用生命コース	機械、生物棟のトイレを増やしてほしい。	(学部長) 本学部の専用スペースが不足している現在の状況は、ご不便およびご迷惑をお掛けしており、お詫びします。本学部の専用棟設置に向けては、今後も大学執行部に継続的に働きかけを行うのと同時に、常三島キャンパス地区に設置された施設整備に関する委員会を通して、地区内における本学部の専用スペースをしっかりと確保すべく取り組んで参ります。
	2	学部3年	(学部生)食料科学コース	専用の棟がないのは寂しい。改装工事で変わるのかもしれないが化成棟が全体的に暗すぎる。電気をつけてほしい	
	3	学部4年	(学部生)応用生命コース	化学・生物棟の工事で居室が狭くなったため、図書館以外で勉強できるスペースがあればいいと思った。	
	4	学部4年	(学部生)応用生命コース	研究室の居室スペースの問題で、学生の座れるスペースがない(実験以外の作業をする場所がない)。	
	5	学部4年	(学部生)応用生命コース	研究室の工事により、居室の自分のスペースがかなり狭くなり、自習しにくくなってしまった。図書館は混んでいる場合もあるので、図書館以外の自習室を増やしてほしい。	
	6	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	自習室を作っていただけると嬉しいです。	
	7	学部4年	(学部生)応用生命コース	鬼塚先生の研究室に所属しておりますが、人数の関係で居室に自分の座席がなく、研究活動において不便さを感じております。改善していただきたいと感じております。	
	8	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	学生の居室がない。学費を払っている分、1人1席は確保していただきたいです。	
	9	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	研究室の人数と部屋の広さがあっておらず、後輩の座席が確保できていない。	
設備	10	学部1年		モニターを増やしてほしい	(教務委員長) ご意見をありがとうございます。今後の改善の参考とさせていただきます。
	11	学部3年	(学部生)食料科学コース	エアコンがあまり効かない部屋がある	
その他	12	博士前期課程2年	(大学院生)生物生産科学コース	学内便を各キャンパスにも届けるべき。	(学部長) 遠方のキャンパスとなり、ご不便をおかけしております。意見は今後も検討課題とさせていただきます。
	13	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	充実していました。	ご意見をありがとうございます。
	14	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	実験室の機器が充実しており、非常に学びやすい環境だと感じています。	

項目	No	学年	所属コース	6. 生物資源産業学部教員とは、授業や面談を通じて、積極的な交流ができましたか。また、教員の学生対応について、ご意見・ご要望があれば記入してください。また可能であれば、ご意見・ご要望に対する改善策を提示してください。	学部回答
面談	1	学部1年		個人面談が早く終わってしまったので、もう少ししてほしかったです。	(FD委員長) ご意見をありがとうございます。個人面接の時間に関しては教員により異なります。面談内容をまとめて臨んでは如何でしょうか。ラーニングポートフォリオは個人の振り返りと今後の目標を設定する機会なので積極的に取り組んでは如何でしょうか。ご意見は今後の改善の参考とさせていただきます。
	2	学部4年	(学部生)食料科学コース	面談制度は良いが、ラーニングポートフォリオは形だけの提出となっており、書くことに意義を感じられない。廃止すべきだと思う。	
授業	3	学部1年		講義中に講義に関係ないことをしている生徒に対する注意があまり必要ではないと思いました。別に騒いだり大きな音を出して周りに迷惑を掛けている訳ではないので、無理に指導して授業を止めるよりかは、放っておいて成績を下げたら良いと思います。	(教務委員長) 講義では、全員が講義に集中できるよう配慮を行っています。特定の授業の改善については、授業評価アンケートの自由記述で書いていただけると改善につながります。
その他	4	学部1年		積極的に交流ができました。	ご意見をありがとうございます。
	5	学部1年		できました。	
	6	学部1年		面談ではとても親身に接してくださって緊張がほぐれました。また授業内容について質問に行った際も丁寧に教えてくださって助かりました。	
	7	学部1年		面談を通じて交流できたと感じています。	
	8	学部1年		積極的な交流ができた。	
	9	学部1年		面談を通して学部教員の方と話すことができました。また面談で話した際にメールで話すこともできると教えてもらい、教員と生徒の距離が近いと感じました。	
	10	学部1年		できた。	
	11	学部1年		学生生活においての不安や困ったことがないかなど、私の話を丁寧に聞いてくださいました。	
	12	学部1年		できました。	
	13	学部1年		話しやすい雰囲気、交流しやすかったと感じました。	
	14	学部1年		1度だけ面談をした。現状を伝えることはできたと思う。	
	15	学部2年	(学部生)食料科学コース	話しやすい先生方ばかりで質問しやすい。	
	16	学部2年	(学部生)応用生命コース	面談を通して交流することができた。	
	17	学部2年	(学部生)食料科学コース	交流は面談のみだった。	
	18	学部2年	(学部生)食料科学コース	教員とは面談でのみ交流できました。	
	19	学部3年	(学部生)応用生命コース	奨学金の推薦状を依頼すると直ぐに対応してくれて助かりました。	
	20	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	充実していました。	
	21	学部4年	(学部生)食料科学コース	できました。	
	22	学部4年	(学部生)応用生命コース	研究室に配属されてから、指導教員との交流が増えたと感じる。	

項目	No	学年	所属コース	6. 生物資源産業学部教員とは、授業や面談を通じて、積極的な交流ができましたか。また、教員の学生対応について、ご意見・ご要望があれば記入してください。また可能であれば、ご意見・ご要望に対する改善策を提示してください。	学部回答
	23	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	交流はよくできたと思います。生徒に対し真摯に向き合ってくれていました。	
	24	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	積極的に交流ができ、いつもの確なアドバイスや指示を頂きました。	
	25	博士前期課程2年	(大学院生)応用生命科学コース	交流できた	
	26	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	先生が学生の居室を回って下さるため、質問や話がしやすく助かっています。	
	27	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	できました。	
	28	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	先生方には研究の相談に親身に乘ってください、とても感謝しています。	
	29	博士前期課程2年	(大学院生)生物生産科学コース	労働契約上の使用者としての最低限の法的知識くらいは前もって研修くらいしておいては如何か。	

項目	No	学年	所属コース	7. 今後の進路(就職や進学)について、ご意見・ご要望があれば記入してください。	学部回答
就職	1	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	生物資源も理工学部のように学校推薦はあるのか知りたいです。	(学部長) 本学部には就職の学校推薦制度はありません。
	2	学部1年		大学での生活以外で就活等に有利になる情報をもっと教えていただきたいです。	(学部長) 本学には、キャリア支援室や総合相談室などがありますので、是非、ご利用ください。また、自身の担任教員や相談しやすい先生に相談することもできます。就職年次では、就職担当教員に相談することも可能です。
	3	学部1年		先輩方の就職の話を聞く機会があれば聞いてみたい。	ご意見をありがとうございます。
	4	学部1年		就職	
	5	学部1年		食品開発系の仕事への就職を希望。	
	6	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	どのような就職先に進もうか悩んでいる。	
	7	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	就職活動時はキャリア支援センターに大変お世話になり感謝しています。	
進学	8	学部4年	(学部生)応用生命コース	応用生命コースは学部生に対して博士前期課程の募集人数が少ないと感じた。	(入試委員長) 入試委員会では、過去の実績を参考にしながら募集定員の増員等を検討しております。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。
	9	学部1年		大学院に進み、博士後期まで行きたいなと思っています。研究職につきたいです。外部院進も考えています。	ご意見をありがとうございます。
	10	学部1年		応用生命コースを希望しています。	
	11	学部1年		大学院に進学したいと考えている。	
	12	学部2年	(学部生)食料科学コース	どちらかというと進学を考えている。	
	13	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	進学(博士後期課程)する予定です。	
その他	14	学部2年	(学部生)生物生産システムコース	現在の活動と将来が繋がることを考えることに精神的負担がある。	ご意見をありがとうございます。
	15	学部2年	(学部生)食料科学コース	あまり大学院は考えておらず、やりたいことが見つかっていないですこし不安がある。	
	16	学部2年	(学部生)応用生命コース	現在検討中です。	
	17	学部3年	(学部生)生物生産システムコース	できれば何もせずお金が欲しいですけど、そんな社会甘くないしな〜…仕方なし？ってどこあるけど、こんな人材欲しいっしょ？ほら	
	18	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	確実に進路が開けるようになると思います。	
	19	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	まだ定まっておらず、現時点での意見や要望はありません。	

項目	No	学年	所属コース	8. 大学院博士前期課程及び博士後期課程にどのようなイメージを持っていますか。また、大学院に進学するうえで、心配事等があれば記入してください。	学部回答
費用面	1	学部1年		より自分のしたい研究を行うことができ、研究職の就職に有利なイメージがあります。私は大学院に進学したいと考えていますが、大学院の費用が家計的に厳しいため、奨学金制度などがあるか気になっています。	(学生委員長) 大学院進学後に、入学金、授業料の免除制度があります。また、各種の奨学金も利用できます。奨学金は例えば、日本学生支援機構(優秀者の返還免除あり)、戸部真希財団、ひかりフェローシップ、うずしおプロジェクトなどがあります。また、学生金庫のからの借用も可能です。これらについては、大学ホームページに詳しく掲載されていますので、そちらをご覧ください。
他大学進学	2	学部1年		教授と協力して研究を行い、論文を作成し学会で発表するイメージがあります。他大学の院に進もうと考えている場合、研究室に訪問したりすべきだと思うのですがいつ頃から始めるべきか悩んでいます。	(教務委員長) 他大学の大学院に関しては、各自で希望する大学の大学院のホームページを閲覧して、募集要項や入学試験願書の取り寄せなど情報収集を行ってください。
就活	3	学部4年	(学部生)応用生命コース	研究と就活を両立するのが大変そうなイメージ。大学院に進学した場合、どの程度就活を優先していいのかわからないので不安。	(教務委員長) 指導教員とよく相談をして、卒論と就活を両立させてください。
入学定員	4	学部4年	(学部生)応用生命コース	学校として博士課程に進学することを学生に勧めている一方で、実際に受け入れている人数(大学院試採用数)が少なく感じる。	(入試委員長) 入試委員会では、過去の実績を参考にしながら募集定員の検討しております。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。
心配事	5	学部1年		研究などが大変そうなイメージがある。	ご意見をありがとうございます。
	6	学部1年		勉強が難しそうで、研究が忙しそうなイメージがある。	
	7	学部1年		社会経験を積むのが遅れるイメージ。研究したことと関係ない仕事をしたくなったときが心配。	
	8	学部1年		行きたいとは思っているが社会に出るのが随分と出遅れるのはかなりの問題点だと考える。	
	9	学部1年		とても複雑で難解そう、今の自分では学部を卒業することは出来ても大学院で学んでいくのは難しそうだと感じています。	
	10	学部1年		研究に明け暮れているイメージ。 1日のうちどれぐらいの時間、学校に費やしているのか気になっている。 学力が足りないのではないかと不安になっている。	
	11	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	より専門的に学ぶことができる環境だと思っています。 大学院でも授業を受ける必要があるので、研究をしながら授業を受けるという両立ができるのか不安です。	
	12	博士前期課程1年	(大学院生)応用生命科学コース	前期課程よりも専門的な内容の研究に取り組むことができるが、大変そうなイメージ。	
	13	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	博士後期課程は論文の執筆がすごく大変そうなイメージがあります。	
	14	博士前期課程2年	(大学院生)食料生物科学コース	就職先が心配です。	

項目	No	学年	所属コース	8. 大学院博士前期課程及び博士後期課程にどのようなイメージを持っていますか。また、大学院に進学するうえで、心配事等があれば記入してください。	学部回答
イメージ	16	学部1年		自分の興味関心のある分野をとことん研究し、追究するイメージがあります。	ご意見をありがとうございます。
	17	学部1年		すごく研究しているイメージ。	
	18	学部1年		専門的な研究が行われているイメージがあります。	
	19	学部1年		優秀な人がいくイメージです。	
	20	学部1年		毎日実験、課題、論文のイメージです	
	21	学部1年		4年間で学んだことの応用の場	
	22	学部1年		専門分野をより深く学ぶことができ、研究に集中できる場というイメージ。	
	23	学部1年		自分の興味のある分野の研究に没頭できるというイメージがあります。	
	24	学部2年	(学部生)食料科学コース	研究で忙しくてアルバイトをしている時間も帰省する暇もないイメージ。	
	25	学部2年	(学部生)応用生命コース	学部で学んだ基礎を基に専門性を深めたり、より実践的な研究を行ったりするイメージを抱いている。心配な点は、自らの考えを基に研究を行い将来を意識した研究姿勢が身に着けられるかどうかなどと考えている。	
	26	学部2年	(学部生)食料科学コース	より研究を深めるために進学するイメージ。	
	27	学部2年	(学部生)食料科学コース	専門的な研究を行っているイメージ。	
	28	学部2年	(学部生)食料科学コース	より専門的で何かに特化しているイメージです。	
	29	学部3年	(学部生)食料科学コース	大学院にはほとんどの人が行くイメージ	
	30	学部4年	(学部生)食料科学コース	学部生よりより詳しく研究したり学べたりできるイメージがあります。	
	31	学部4年	(学部生)生物生産システムコース	大学院に進学することでより学びを深める機会を得られると考えています。	
	32	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	その研究を大学院卒業後ももっと続けたい、将来的には仕事にしたい人が行かれているイメージがあります。	
	33	博士前期課程1年	(大学院生)食料生物科学コース	博士後期課程は、今まで以上に研究熱心に行っているイメージがある。	

No	学年	所属コース	9. その他ご意見等があれば自由に記入してください。	学部回答
1	学部2年	(学部生)生物生産システムコース	成績優秀な人に特待生として学費免除などしてほしい	(学生委員長) ご意見をありがとうございます。本学では、経済的困難を抱える学生を対象とした授業料免除制度はございますが、いわゆる“特待生制度”のような成績優秀者への免除制度は設けておりません。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。
2	博士前期課程2年	(大学院生)生物生産科学コース	休学期間の指定を最低2ヶ月以上ではなく、1ヶ月以上に変更してほしい。教務システムとmanabaのマイページ同士に相互リンクがあったほうが良いと思う。 「本アンケートの回答によって、成績や処分に不利益が出ることは一切ありません。」という嘘を書くのはやめた方が良いと思う。	(学務係) 休学期間及び教務システムの件 ご意見をありがとうございます。今後の改善の参考とさせていただきます。 (学部長) アンケートの回答については、不利益となることはございません。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。
3	学部3年	(学部生)応用生命コース	教務システム上でGPAの分布グラフを見ることができるが、学部全員ではなくコース別にGPA分布グラフが見れるように分けてほしい。	(教務委員長) 昨年度の懇談会で同様の要望がありました。教務委員会にて審議した結果、コース単位に変更した場合、単位を修得しやすい授業選択を助長したり、研究室配属の元となるデータと勘違いしたりするなどが懸念されるため、今までどおりの運用とすることになりました。